

フォーデイズ 2024年3月期決算
売上 319 億 19 百万円、経常利益 33 億 2 百万円

核酸^{*1}栄養の健康食品および化粧品を販売するフォーデイズ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：和田佳子）の2024年3月期決算売上（税抜）は、319億19百万円（前期比100.7%、対前年2億21百万円増）の増収となりました。また経常利益は33億2百万円（前期比114.0%）、当期純利益は21億41百万円（前期比134.6%）となり、いずれも増収となりました。

当事業年度はリアルイベントやセミナーの開催、人が集まる場所と機会の提供に注力し、熊本サロンの新設や既存サロンの改装など、顧客接点の拡充を図りました。セミナー参加者数はコロナ禍前の水準に回復しつつあり、引き続き「人生に健康と安心、そして輝きを創造する」という企業理念のもと、当社に関わっていただく方々に向けて、より豊かな人生を歩んでいただくための礎となる「健康」を追求してまいります。

1. 健康食品事業

1999年12月の販売開始から25年目となった「ナチュラル DNコラーゲン」（核酸ドリンク）は、2023年12月に9度目のバージョンアップとなる第10世代を発売しました。当社の主力製品として、これまでの累計販売本数は7,000万本^{*2}を超え、多くの方々にご愛用いただいております。

2023年12月にエネルギードリンク「ギンギン マムシ」、2024年2月にフェムケア関連製品の「フェム ハーモニー」を発売し、健康食品事業の売上高は249億57百万円（前期比99.4%）となりました。

2. 化粧品事業

2023年6月に頭皮用ファンデーション「フォーデイズ ポンポン ヘアパウダー」、2024年3月には洗顔料「メンズ イオ ウォッシング フォーム」と化粧水「メンズ イオ トーニング ローション」の2製品からなる当社初の男性用スキンケアブランド「メンズ イオ」シリーズを発売し、化粧品事業の年間売上は過去最高の69億61百万円（前期比105.8%）となりました。

3. 海外事業

台湾事業が引き続き好調を維持し、売上高・経常利益ともに過去最高を更新しました。ベトナム事業は2022年4月に代理店契約した健康食品等輸入販売会社が、ハノイ市内に新店舗を構えるなど順調に事業を拡大しています。その他、アジア諸国をはじめとした未進出国市場の開拓にも注力しました。

4. 研究について

研究面では、従来の独自開発 DNA 素材と、次世代核酸ラボ FD が当期新たに独自開発に成功した RNA 素材、その2つの素材の協調に着目して開発したユニバーサルクオリティ新核酸素材「coreF-Revo.1」を、第10世代の「ナチュラル DNコラーゲン」（核酸ドリンク）に配合することができました。

また、第77回 日本栄養・食糧学会大会と第97回 日本薬理学会年会で研究発表を行い、さらに第166回 日本獣医学会学術集会ではセミナーを開催し、核酸および核酸素材の伴侶動物への転用の可能性について発表しました。

オープンイノベーションをコンセプトに産学連携のもと核酸研究を推進し、科学的根拠を提示するための学術研究を重ねています。時代に合ったより良い核酸製品づくり、そして遺伝子・細胞レベルからの健康創造をめざして、安全性の検証から核酸の新たな可能性を見出す研究開発まで行っており、当事業年度の成果として査読付きの科学雑誌に2報の論文が掲載され、3件の特許を取得しました。

5. 社会貢献について

16年目となる「ネパール・シナプス自立支援協会」では、引き続きサランコット村の女性たちによるバック等の製作・販売を支援するとともに、2021年から運営を継続しているカトマンズ大学での「フォーデイズ日本語講座」は、同大学工学部において日本語教科の正式な講座となりました。また「一般財団法人フォーデイズ自立支援協会」では、本年度も自然科学などの分野で研究を行っている研究者3名に研究助成金を交付し、2015年の協会設立以降、これまでの交付者数は23名となりました。その他、学術研究支援活動として、東京大学の基金「UTokyo NEXT150」への寄付を実施しました。

また「令和6年能登半島地震」に対する義援金として、1億3,425万3,364円を2024年2月に中日新聞社（中日新聞社会事業団）に寄託いたしました。

6. 損益の状況の推移

（単位：百万円）

区分	2021年度 第24期	2022年度 第25期	2023年度 第26期（当期）
売上高	32,544	31,697	31,919
（うち健康食品）	26,073	25,117	24,957
（うち化粧品）	6,470	6,580	6,961
営業損益	2,680	2,220	2,544
経常損益	3,231	2,897	3,302
当期純損益	2,051	1,591	2,141

【会社概要】

会社名：フォーデイズ株式会社

東京本社：〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町6-7 第2山万ビル

代表者：和田佳子

創業：1997年4月

資本金：4,500万円

URL：<https://fordays.jp/>

企業情報：主力製品の核酸ドリンク「ナチュラル DNコラーゲン」は、人の細胞の中に存在し健康と若さに役立つといわれる栄養素「核酸」に注目し、1999年12月に販売を開始。以後、現在に至るまで9度の改良を施し、10年以上にわたり核酸サプリメント国内販売額No.1^{*3}、核酸市場シェア93.5%^{*4}となっている。ネットワークビジネス業界において、国内では第4位^{*5}の売上規模となっており、核酸栄養のリーディングカンパニーとして、健康食品と化粧品市場を牽引中。

*1 遺伝情報は細胞の核内に存在するDNAに書き込まれており、その情報をRNAが写し取ってさまざまなタンパク質を生合成しています。DNAは、核内にある酸性の物質として発見されたことから、DNAとRNAは「核酸」と呼ばれています。

*2 販売開始から2024年3月までのシリーズ累計販売数（当社調べ）

*3 出典：株式会社富士経済「H・Bフーズマーケティング便覧2014～2024機能志向食品編」
<抗酸化・抗加齢成分別核酸2018～2022年売上金額（確定）、生活習慣病予防 その他成分別核酸2012～2017年売上金額（確定）>
「注目成分・訴求効能市場2012」<核酸2010～2011年売上金額（確定）>

*4 出典：株式会社富士経済「H・Bフーズマーケティング便覧2024 No.1-機能志向食品編-」<抗酸化・抗加齢成分別核酸企業ランキング2022年売上金額（確定）>

*5 ネットワークビジネス業界 国内ランキング 1位.日本アムウェイ 2位.三基商事 3位.ノエビア 4位.フォーデイズ
出典：「ネットワークビジネス」2024年3月号より抜粋

<本件に関するお問い合わせ先>

フォーデイズ株式会社 TEL：03-5643-0761（直通）

広報課：熊本、田中

Mail：kumamoto@fordays.jp tanaka@fordays.jp